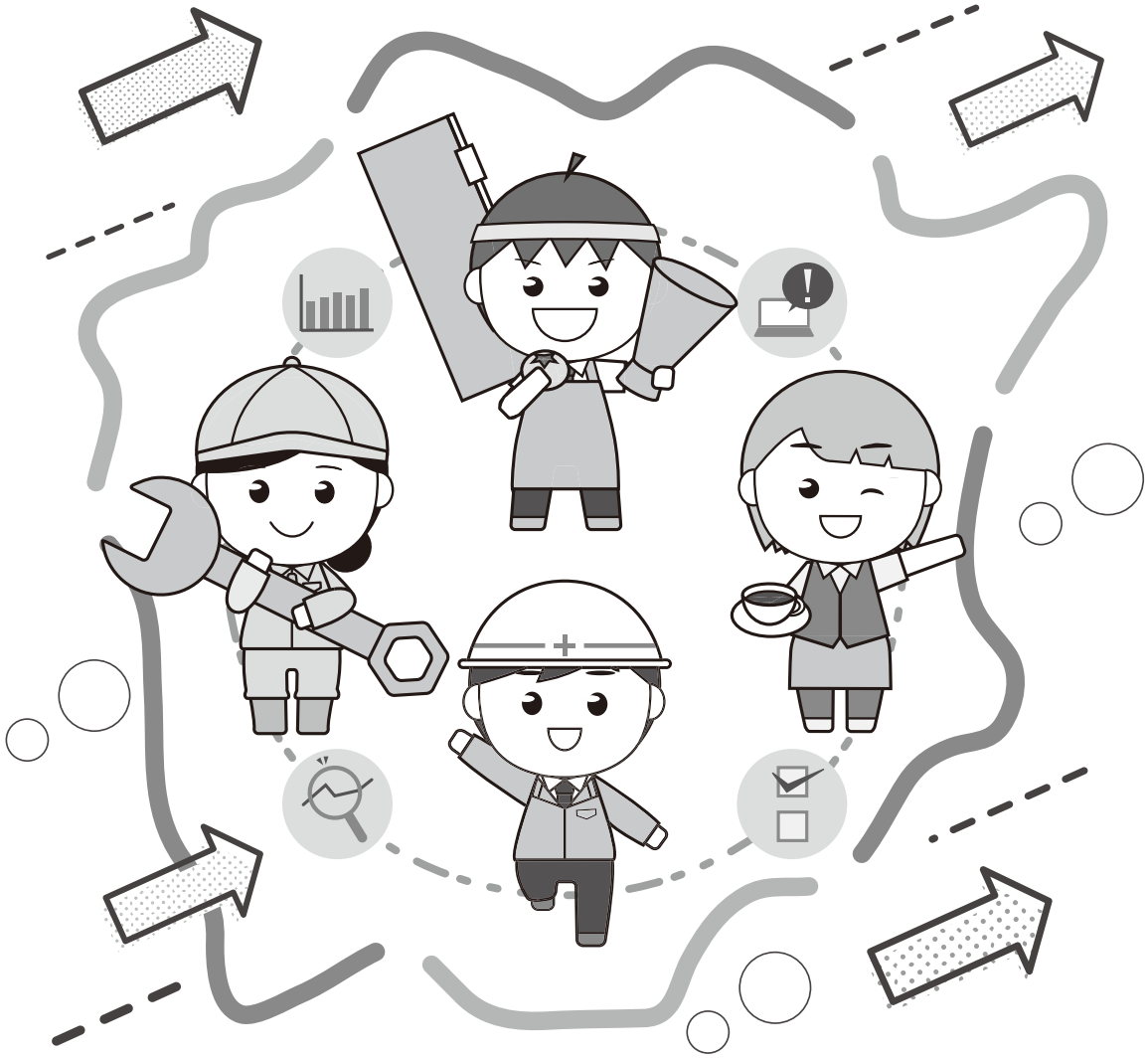
中小企業景況調査報告書

令和 8 年度

第2回（令和8年7月～9月期）



岡山県商工会連合会

調査要領

１　調査方法

下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

２　調査時期

令和８年７月～９月期の実績（９月は見込）及び令和８年１０月～１２月期の見通しを対象としたこの調査は、令和８年９月１日時点で実施した。

３　調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口１０万人以上の都市に含まれる地区	１５	３	３	４	５
岡山西	〃	１５	３	３	４	５
岡山南	〃	１５	４	２	６	３
瀬戸内市	地域産業・人口３～１０万人の地区郡部	１５	４	３	４	４
つくぼ	地域産業・人口１０万人以上の都市に含まれる地区	１５	４	２	５	４
総社吉備路	地域産業・人口３～１０万人の地区郡部	１５	４	３	４	４
真備船穂	地域産業・人口１０万人以上の都市に含まれる地区	１５	３	３	５	４
備中西	地域産業・人口１～３万人の地区郡部	１５	４	２	４	５
備北	地域産業・人口３～１０万人の地区郡部	１５	４	２	６	３
真庭	〃	１５	３	３	４	５
久米郡	地域産業・人口１～３万人の地区郡部	１５	３	２	４	６
鏡野町	〃	１５	２	２	５	６
合計	１２商工会	１８０	４１	３０	５５	５４

４　ＤＩとは

ＤＩとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。ＤＩがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業５０％、不変企業３０％、減少企業２０％の場合は、ＤＩ＝５０－２０＝３０となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業２０％、不変企業３０％、低下企業５０％の場合はＤＩ＝２０－５０＝－３０となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目　　次

頁

1　産業全体の景況概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
（1）産業全体の業況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
（2）業種別の景況概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
（3）主要４項目及び業況判断ＤＩの推移・・・・・・・・・・・・・・・・　4

2　製造業の景況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
（1）主要項目の動き　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
（2）主要３項目の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
（3）経営上の問題点の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8
（4）設備投資の状況及び投資内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8
（5）主要景況項目の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

3　建設業の景況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10
（1）主要項目の動き　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10
（2）主要３項目の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11
（3）経営上の問題点の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
（4）設備投資の状況及び投資内訳　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
（5）主要景況項目の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

4　小売業の景況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
（1）主要項目の動き　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
（2）主要３項目の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15
（3）経営上の問題点の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16
（4）設備投資の状況及び投資内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16
（5）主要景況項目の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17

5　サービス業の景況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　18
（1）主要項目の動き　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　18
（2）主要３項目の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19
（3）経営上の問題点の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20
（4）設備投資の状況及び投資内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20
（5）主要景況項目の概況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　21

1　産業全体の景況概況

産業全体の業況ＤＩは好転した。建設業は受注、サービス業は利用客数の増加で改善した一方、製造業は横ばい、小売業は物価高による買い控えで悪化。中東情勢などを背景に、原材料・仕入単価の高止まりが続き、採算の改善は総じて小幅にとどまる。

（1）産業全体の業況

・産業全体の業況ＤＩは、－１９．６と好転した（前期差６．５ポイント増加）。
　来期は１．６ポイント増加し、－１８．０と回復基調で推移する見通し。
・売上（完成工事）額ＤＩは、前期から３．３ポイント低下し、－２２．２となった。
　来期見通しは－１６．２であり、マイナス幅がさらに縮小する見通し。
・採算ＤＩは、前期から０．６ポイント上昇し、－２８．５となった。
　来期見通しは－２８．３であり、マイナス幅がやや縮小する見通し。

（2）業種別の景況概要

製　造　業　　**「業況判断ＤＩ」は、－１９．５、前期と変化なし（P.6）**

経営上の問題点	
第１位	原材料価格の上昇
第２位	需要の停滞
第３位	製品ニーズの変化、製品（加工）単価の低下、上昇難

業況判断ＤＩ値は、好転、悪化が増加、不変が減少した。主要ＤＩの前期比較は、売上（加工）額ＤＩが減少、採算ＤＩが好転、資金繰りＤＩが悪化、従業員ＤＩが増加した。

建　設　業　　**「業況判断ＤＩ」は、－１３．４、対前期比２３．３ポイントの好転（P.10）**

経営上の問題点	
第１位	材料価格の上昇
第２位	民間需要の停滞
第３位	熟練技術者の確保難

業況判断ＤＩ値は、好転、不変が増加、悪化が減少した。主要ＤＩの前期比較は、完成工事額（請負工事）ＤＩが減少、採算ＤＩが増減なし、資金繰りＤＩが悪化、従業員ＤＩが減少した。

小　売　業　　**「業況判断ＤＩ」は、－３３．３、対前期比２．４ポイントの悪化（P.14）**

経営上の問題点	
第１位	仕入単価の上昇
第２位	消費者ニーズの変化への対応
第３位	需要の停滞

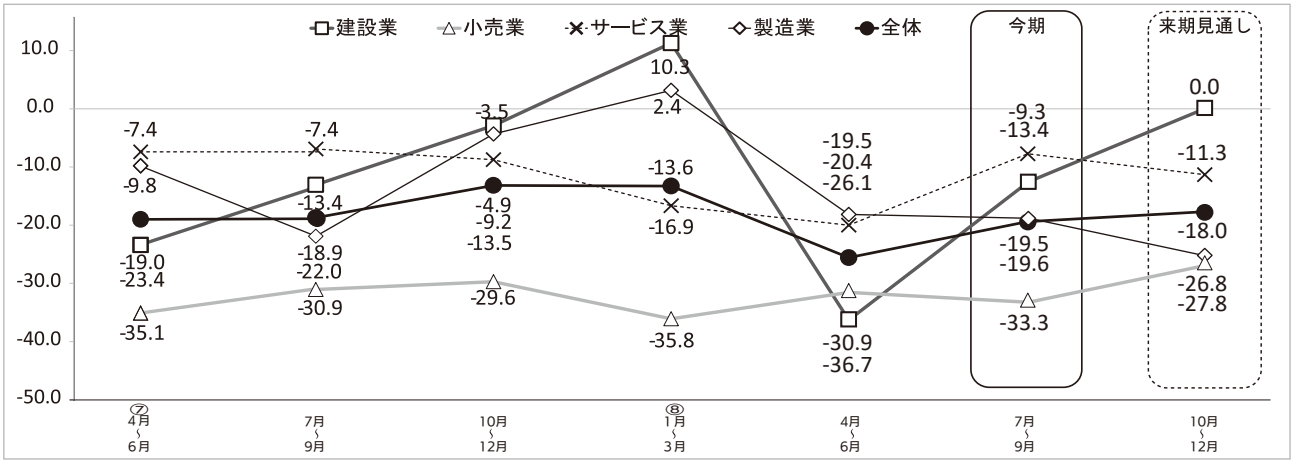
業況判断ＤＩ値は、好転、悪化が増加、不変が減少した。主要ＤＩの前期比較は、売上額ＤＩ、採算ＤＩ、資金繰りＤＩ、従業員ＤＩの全てが減少（悪化）した。

サービス業　　**「業況判断ＤＩ」は、－９．３、対前期比１１．１ポイントの好転（P.18）**

経営上の問題点	
第１位	材料等仕入単価の上昇
第２位	利用者ニーズの変化
第３位	熟練従業員の確保難、需要の停滞、大企業の進出による競争の激化

業況判断ＤＩ値は、好転は増減なし、不変が増加、悪化が減少した。主要ＤＩの前期比較は、売上（収入）額ＤＩが増加、採算ＤＩが悪化、資金繰りＤＩが好転、従業員ＤＩが減少した。

＜図１－１＞業況判断ＤＩの推移



●調査対象企業からのコメント

製　造　業

・当面の課題は、継続している原材料価格と人件費の上昇。引き合いは増加傾向にあり収益につながるように経営を行う。(農業用機械製造業(農業用器具を除く))
・受注は安定しているが水道光熱費･消耗品の高騰により、経費負担が増加し、利益率が伸び悩んでいる。(他に分類されない衣服･繊維製身の回り品製造業)
・物価高騰の為、消費者の方々の買い控えが不安です。(木製家具製造業(漆塗りを除く))

建　設　業

・業界の高齢化が進んでおり若手の採用を含めて苦戦している。案件は増加の見通しだが人材不足で進捗に影響がある。(電気配線工事業)
・物価高騰で経費が増加、低価格受注が続く中、物件確保も難航しており収益確保が厳しい。(鉄筋工事業)
・猛暑の影響で作業に遅れが出ている。また、熱中症対策で出勤時間を調整。午後からを休みにするなどの対応を行っている。(型枠大工工事業)

小　売　業

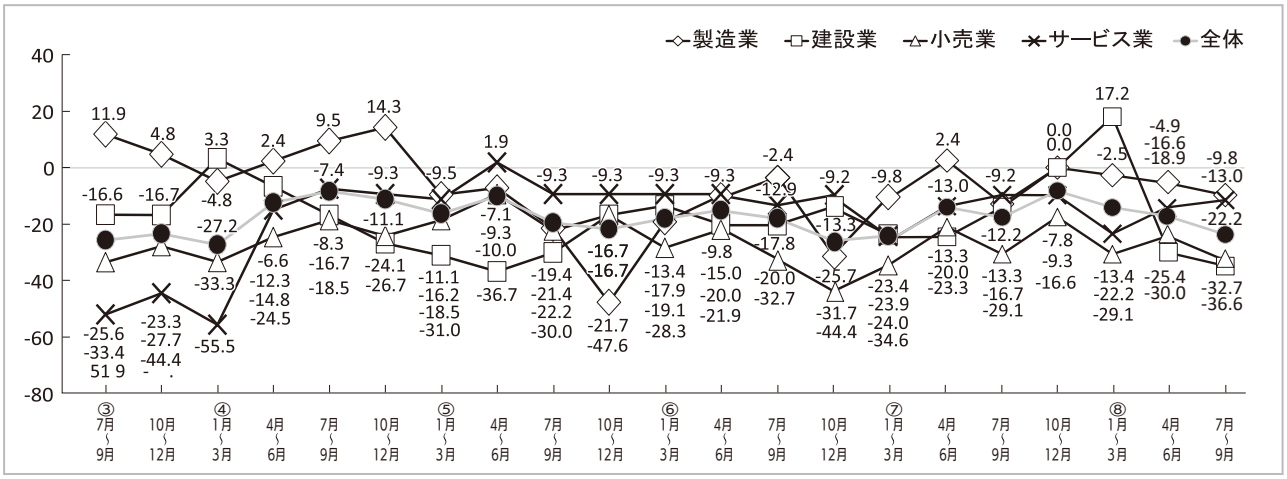
・イラン情勢により仕入れ単価が上昇傾向にある。早期の終息により価格の安定を希望。地域の高齢化が進み免許を返納する方が増え、売上減少となっている。(ガソリンスタンド)
・消費の冷えこみは感じる。打開策もなかなか見つからない。(各種食料品小売業)
・今期も経営業況は悪化している。物価が増々上昇し、消費者の買い控えが続いており、経営が好転する兆しはないように思われる。(各種食料品小売業)

サービス業

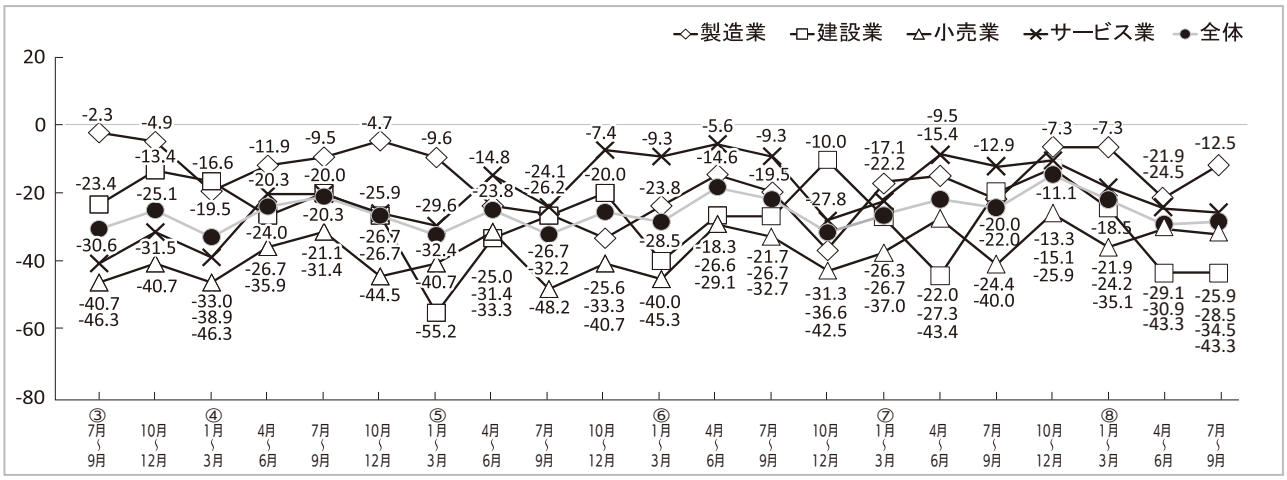
・ランチ等の一部商品を値上げしたが、客からの不満はなかった。しかし、客数が減少しているため売上、利益の上昇にはなかなかつながっていない。生活様式の変化も売上減少の一因。(日本料理店)
・売上･客数とも前年を上回った。リピーターに支えられている。イベント等の目的で宿泊が増加。ただ、物価高により日帰り客の増加を感じており、先行きが不安である。(他に分類されない宿泊業)
・夏のイベント等が減少しており、受注量が減っている。(看板書き業)

（3）主要４項目及び業況判断ＤＩの推移　ー前年同期比ー

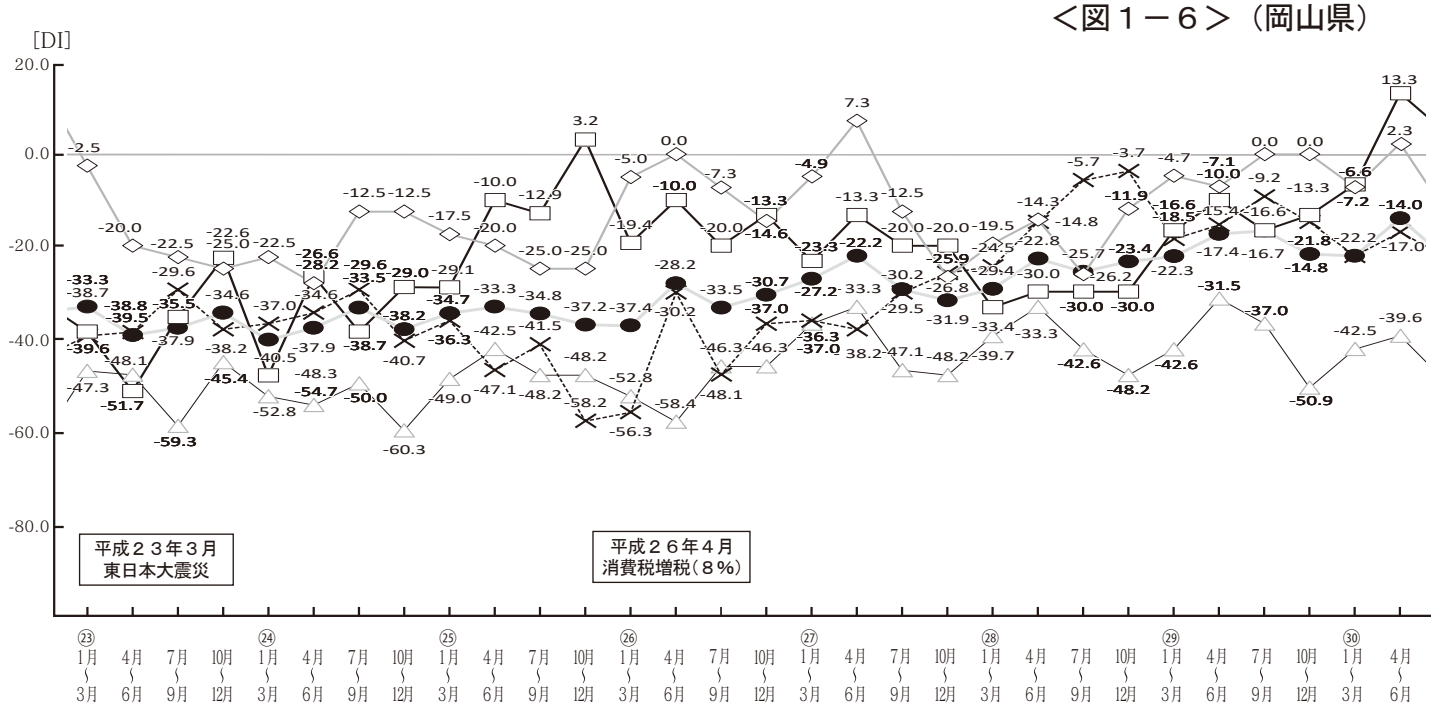
＜図１－２＞（岡山県）売上（完成工事）額の推移



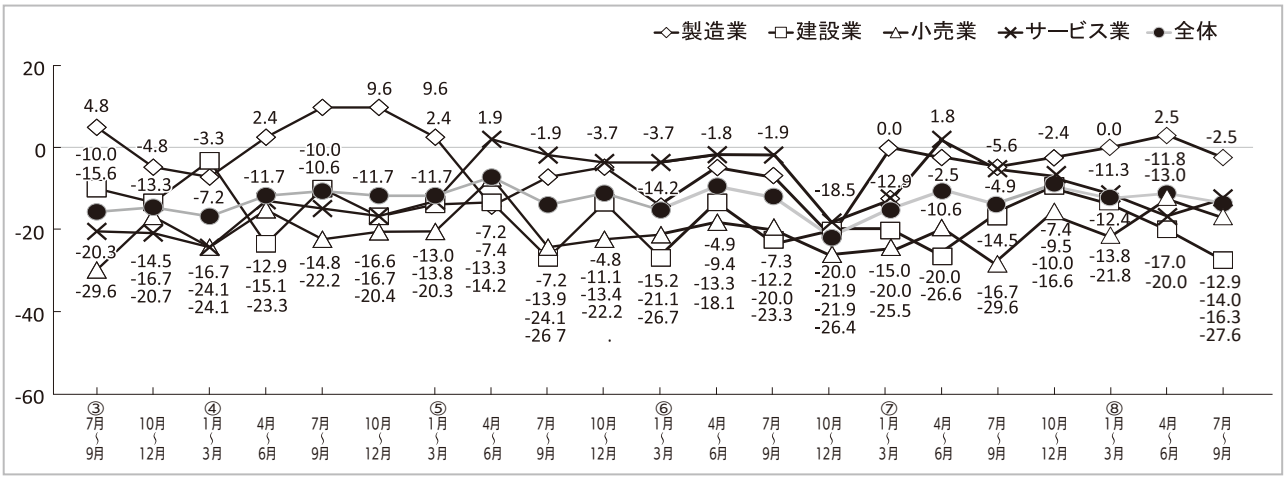
＜図１－３＞（岡山県）採算の推移



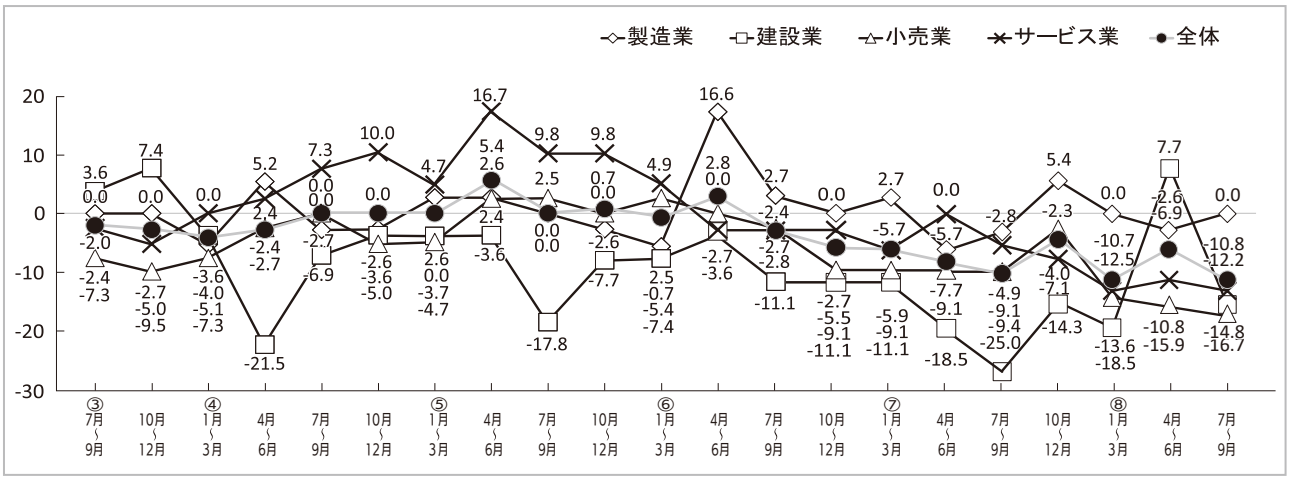
＜図１－６＞（岡山県）



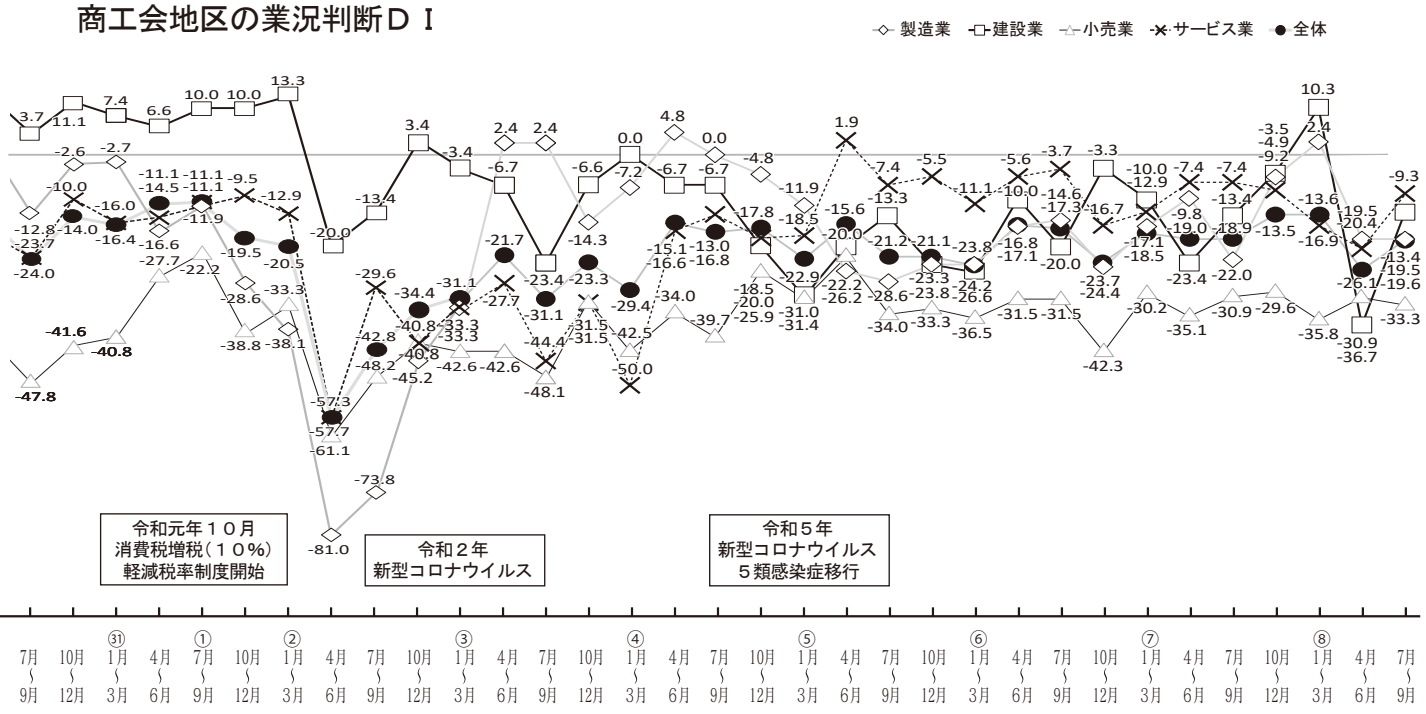
＜図１－４＞（岡山県）資金繰りの推移



＜図１－５＞（岡山県）従業員数の推移



商工会地区の業況判断ＤＩ



製造業

製造業の景況

１）主要項目の動き

「売上（加工）額」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－４．９）→－９．８（前期差４．９ポイント減）と減少した。来期のＤＩ（増加－減少）は、今期比０．０ポイントの増減なしを予想している。

「採算（経常利益）」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－２１．９）→－１２．５（前期差９．４ポイント増）と好転した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比▲７．０ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期２．５）→－２．５（前期差５．０ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比▲４．８ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期６６．６）→７５．０（前期差８．４ポイント増）と上昇した。

「売上（加工）単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期２６．８）→３６．６（前期差９．８ポイント増）と上昇した。

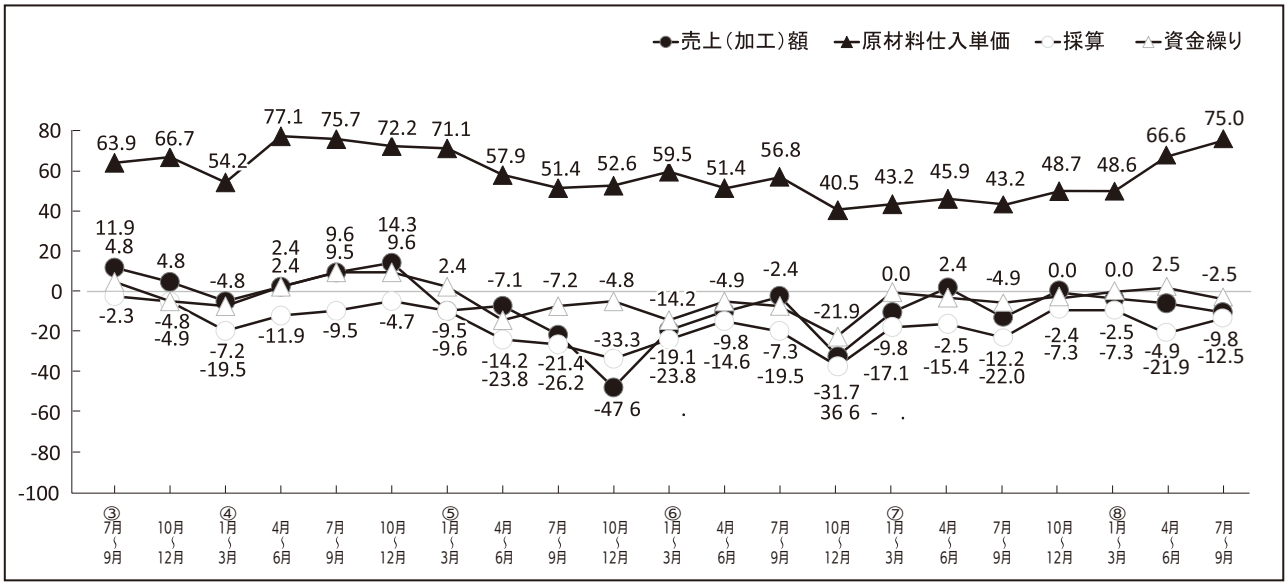
「売上（加工）数量」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－９．７）→－１４．７（前期差５．０ポイント減）と減少した。

２）経営上の問題点

経営上の問題点の第１位は「原材料価格の上昇」（２５．７％）、第２位は「需要の停滞」（１４．３％）、第３位は「製品ニーズの変化」、「製品（加工）単価の低下、上昇難」（１１．４％）である。

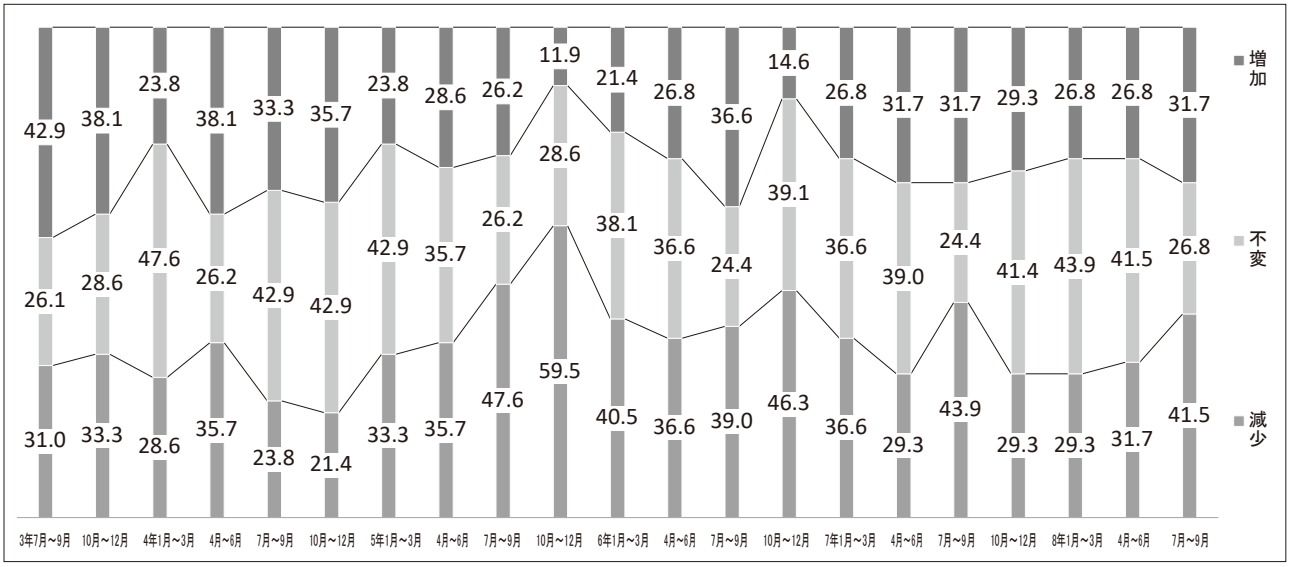
（１）主要項目の動き

＜図２－１＞（岡山県）主要景況項目の推移

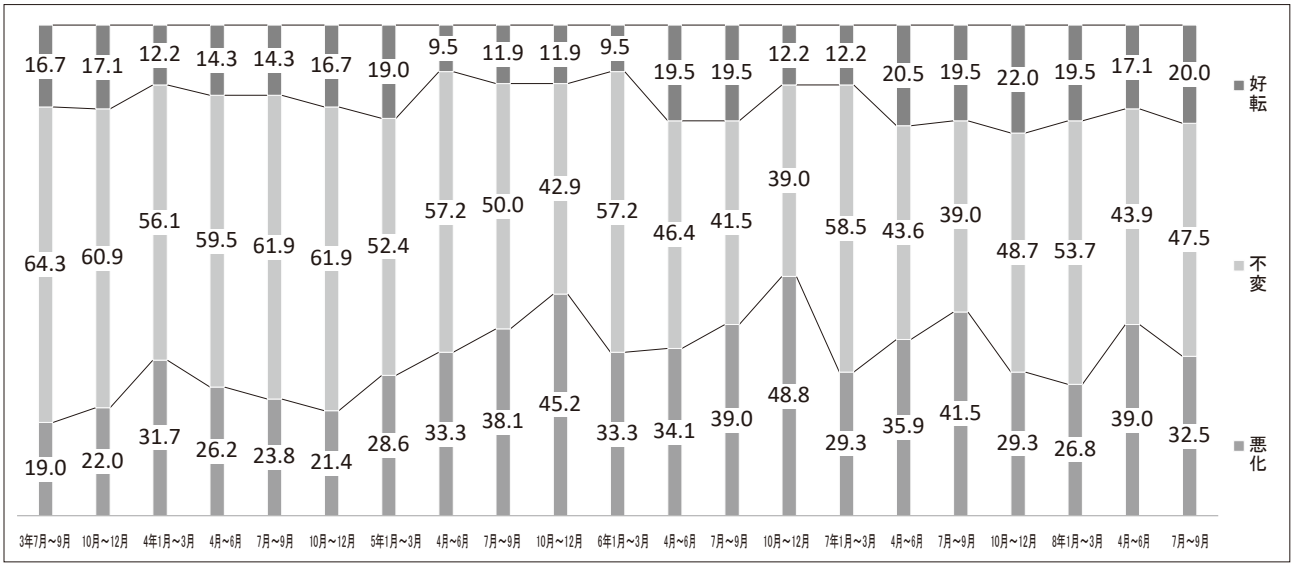


（２）主要３項目の状況

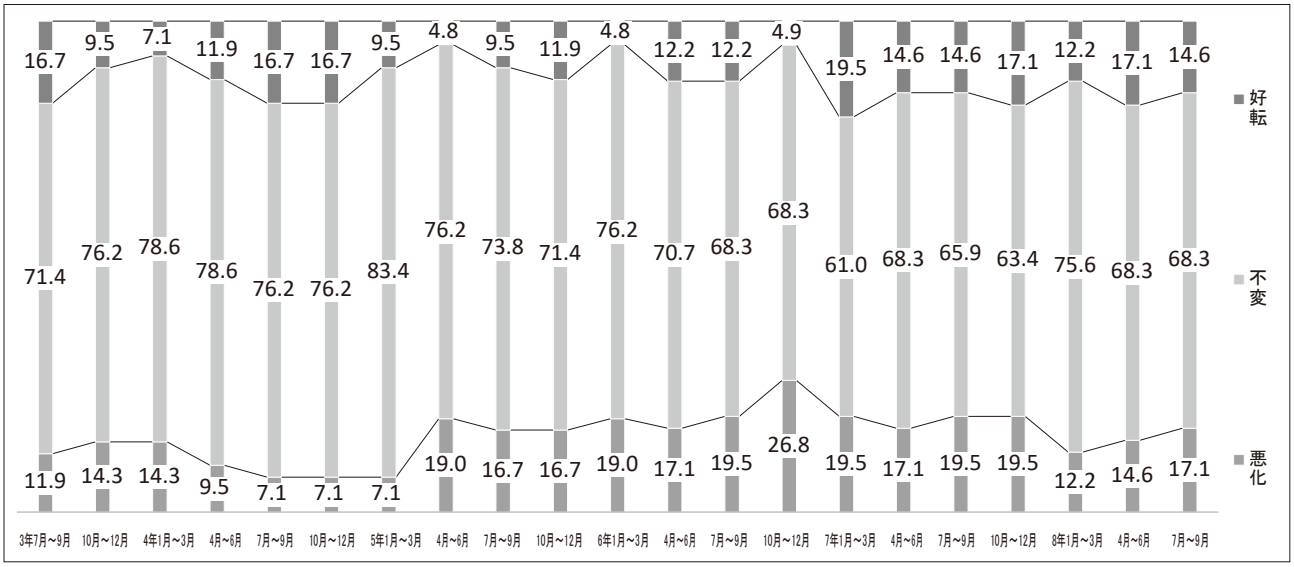
＜図２－２＞（岡山県）売上（加工）額の状況



＜図２－３＞（岡山県）採算の状況

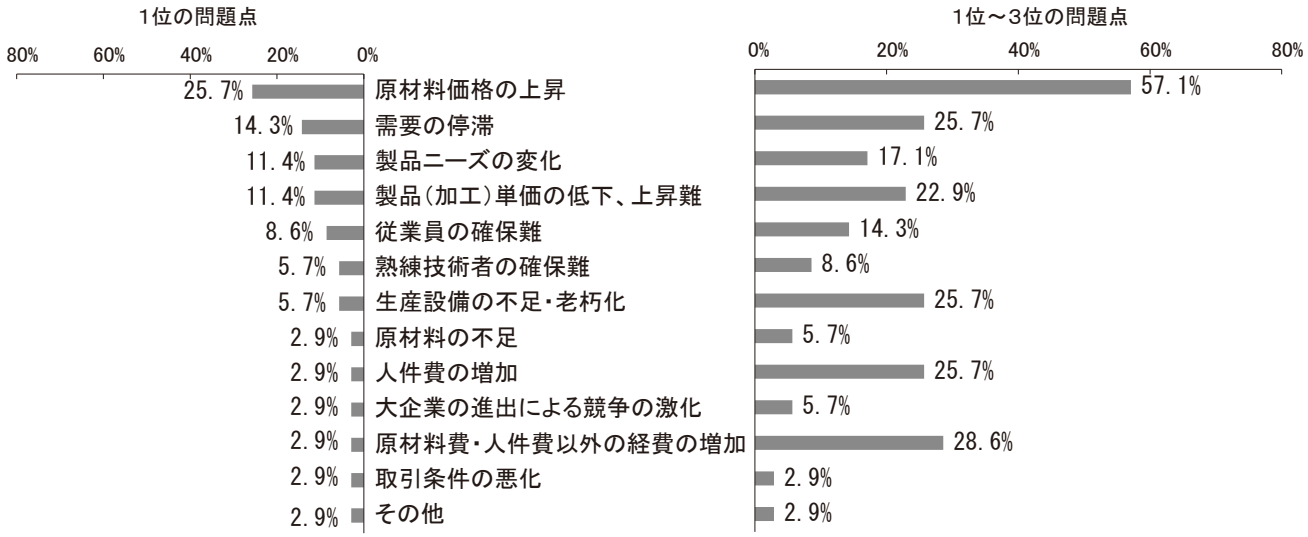


＜図２－４＞（岡山県）資金繰りの状況



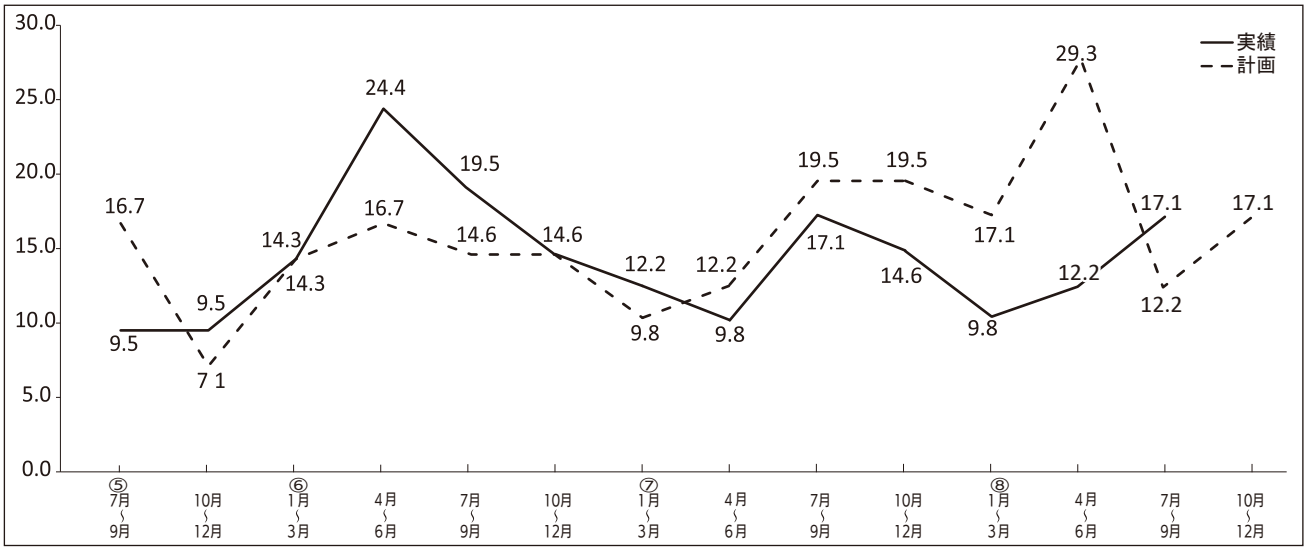
（３）経営上の問題点の状況

＜図２－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図２－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表２－１＞（岡山県）新規設備投資

（%、上段：実施、下段：計画）

		5年 7月～9月	5年 10月～12月	6年 1月～3月	6年 4月～6月	6年 7月～9月	6年 10月～12月	7年 1月～3月	7年 4月～6月	7年 7月～9月	7年 10月～12月	8年 1月～3月	8年 4月～6月	8年 7月～9月	8年 10月～12月
実施した		9.5	9.5	14.3	24.4	19.5	14.6	12.2	9.8	17.1	14.6	9.8	12.2	17.1	
計画している		16.7	7.1	14.3	16.7	14.6	14.6	9.8	12.2	19.5	19.5	17.1	29.3	12.2	17.1
	土地	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	16.7	20.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		14.3	0.0	16.7	28.6	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	工場建物	0.0	0.0	0.0	20.0	12.5	16.7	20.0	25.0	42.9	50.0	0.0	20.0	14.3	
		14.3	0.0	16.7	14.3	16.7	16.7	25.0	40.0	50.0	12.5	14.3	25.0	20.0	0.0
	生産設備	50.0	75.0	83.3	60.0	50.0	50.0	20.0	50.0	14.3	66.7	25.0	40.0	14.3	
		42.9	100.0	50.0	57.1	50.0	33.3	0.0	60.0	50.0	37.5	57.1	83.3	80.0	57.1
	車両・運搬具	25.0	0.0	16.7	0.0	37.5	33.3	20.0	25.0	0.0	16.7	25.0	0.0	28.6	
		14.3	0.0	33.3	14.3	33.3	0.0	75.0	0.0	25.0	37.5	42.9	25.0	0.0	0.0
	付帯施設	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	25.0	42.9	0.0	0.0	20.0	28.6	
		14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	14.3	0.0	0.0	28.6
	ＯＡ機器	0.0	25.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	16.7	25.0	20.0	28.6	
		0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	12.5	14.3	16.7	20.0	0.0
	福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	16.7	0.0	25.0	14.3	16.7	25.0	40.0	28.6	
		0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	25.0	20.0	12.5	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
	その他	25.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	28.6
		14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	25.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
実施していない		90.5	90.5	85.7	75.6	80.5	85.4	87.8	90.2	82.9	85.4	90.2	87.8	82.9	
計画していない		83.3	92.9	85.7	83.3	85.4	85.4	90.2	87.8	80.5	80.5	82.9	70.7	87.8	82.9

（５）主要景況項目の概況

＜表２－２＞（岡山県）製造業（令和８年７月～９月）

項目名		ＤＩ値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不変	(c)低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	31.7	26.8	41.5	-9.8
	前期	26.8	41.5	31.7	-4.9
	今期－前期	4.9	-14.7	9.8	-4.9
	来期	19.5	51.2	29.3	-9.8
	来期－今期	-12.2	24.4	-12.2	0.0
輸出額	今期	0.0	85.7	14.3	-14.3
	前期	0.0	77.8	22.2	-22.2
	今期－前期	0.0	7.9	-7.9	7.9
売上（加工）単価	今期	41.5	53.6	4.9	36.6
	前期	31.7	63.4	4.9	26.8
	今期－前期	9.8	-9.8	0.0	9.8
売上（加工）数量	今期	26.8	31.7	41.5	-14.7
	前期	24.4	41.5	34.1	-9.7
	今期－前期	2.4	-9.8	7.4	-5.0
原材料仕入単価	今期	75.0	25.0	0.0	75.0
	前期	69.4	27.8	2.8	66.6
	今期－前期	5.6	-2.8	-2.8	8.4
原材料在庫数量	今期	14.3	77.1	8.6	5.7
	前期	8.3	86.1	5.6	2.7
	今期－前期	6.0	-9.0	3.0	3.0
製品在庫数量	今期	5.6	86.1	8.3	-2.7
	前期	0.0	87.9	12.1	-12.1
	今期－前期	5.6	-1.8	-3.8	9.4
採算（経常利益）	今期	20.0	47.5	32.5	-12.5
	前期	17.1	43.9	39.0	-21.9
	今期－前期	2.9	3.6	-6.5	9.4
	来期	9.8	60.9	29.3	-19.5
	来期－今期	-10.2	13.4	-3.2	-7.0
引合い	今期	22.5	50.0	27.5	-5.0
	前期	10.0	50.0	40.0	-30.0
	今期－前期	12.5	0.0	-12.5	25.0
受注残	今期	12.2	73.2	14.6	-2.4
	前期	10.0	72.5	17.5	-7.5
	今期－前期	2.2	0.7	-2.9	5.1
従業員（含臨時・パート）	今期	13.2	73.6	13.2	0.0
	前期	7.9	81.6	10.5	-2.6
	今期－前期	5.3	-8.0	2.7	2.6
外部人材（請負・派遣）	今期	16.7	83.3	0.0	16.7
	前期	6.3	93.7	0.0	6.3
	今期－前期	10.4	-10.4	0.0	10.4
設備操業率	今期	19.5	53.7	26.8	-7.3
	前期	17.1	58.5	24.4	-7.3
	今期－前期	2.4	-4.8	2.4	0.0
業況（自社）	今期	17.1	46.3	36.6	-19.5
	前期	14.6	51.3	34.1	-19.5
	今期－前期	2.5	-5.0	2.5	0.0
	来期	9.8	53.6	36.6	-26.8
	来期－今期	-7.3	7.3	0.0	-7.3
資金繰り	今期	14.6	68.3	17.1	-2.5
	前期	17.1	68.3	14.6	2.5
	今期－前期	-2.5	0.0	2.5	-5.0
	来期	9.8	73.1	17.1	-7.3
	来期－今期	-4.8	4.8	0.0	-4.8

建設業の景況

１）主要項目の動き

「完成工事額（請負工事)」ＤＩ（増加－減少）は、(前期－３０．０）→－３６．６（前期差６．６ポイント減）と減少した。来期のＤＩ（増加－減少）は、今期比１９．９ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益)」ＤＩ（好転－悪化）は、(前期－４３．３）→－４３．３（前期差０．０ポイント）と増減なし。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比１３．３ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」ＤＩ（好転－悪化）は、(前期－２０．０）→－２７．６（前期差７．６ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比１７．２ポイントの好転を予想している。

「材料仕入単価」ＤＩ（上昇－低下）は、(前期９３．３）→７６．７（前期差１６．６ポイント減）と低下した。

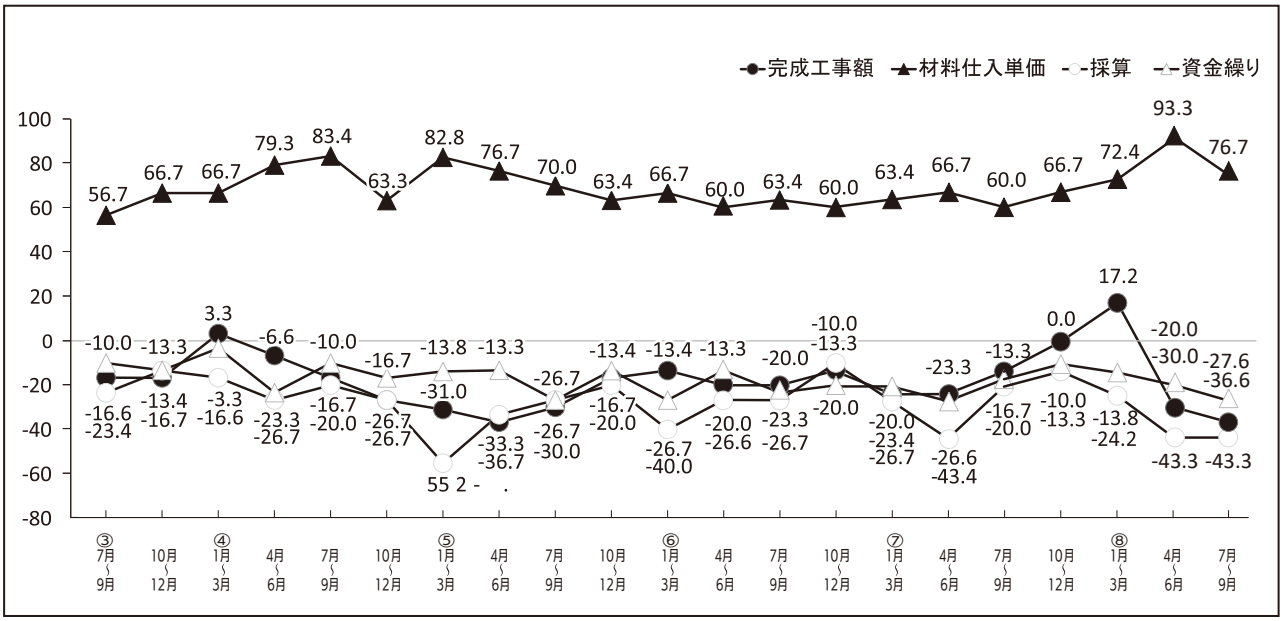
受注額（新規契約工事)」ＤＩ（増加－減少）は、(前期－２６．６）→－１６．７（前期差９．９ポイント増）と増加した。

２）経営上の問題点

経営上の問題点の第１位は「材料価格の上昇」（４６．４％)、第２位は「民間需要の停滞」（１７．９％)、第３位は「熟練技術者の確保難」（１０．７％）である。

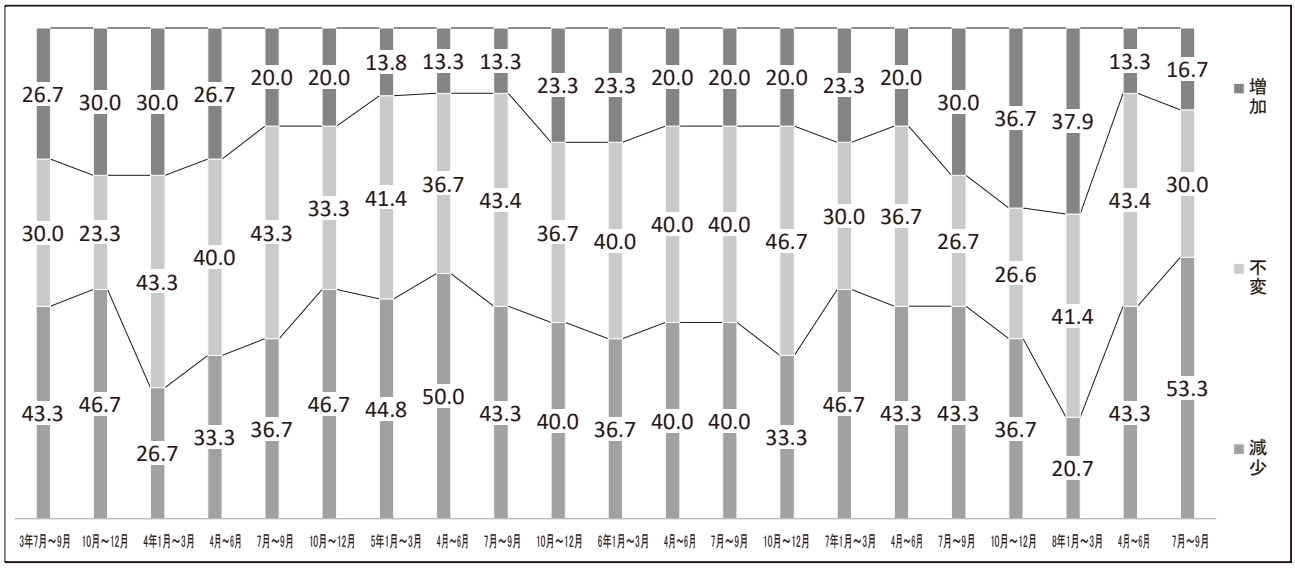
（１）主要項目の動き

＜図３－１＞（岡山県）主要景況項目の推移

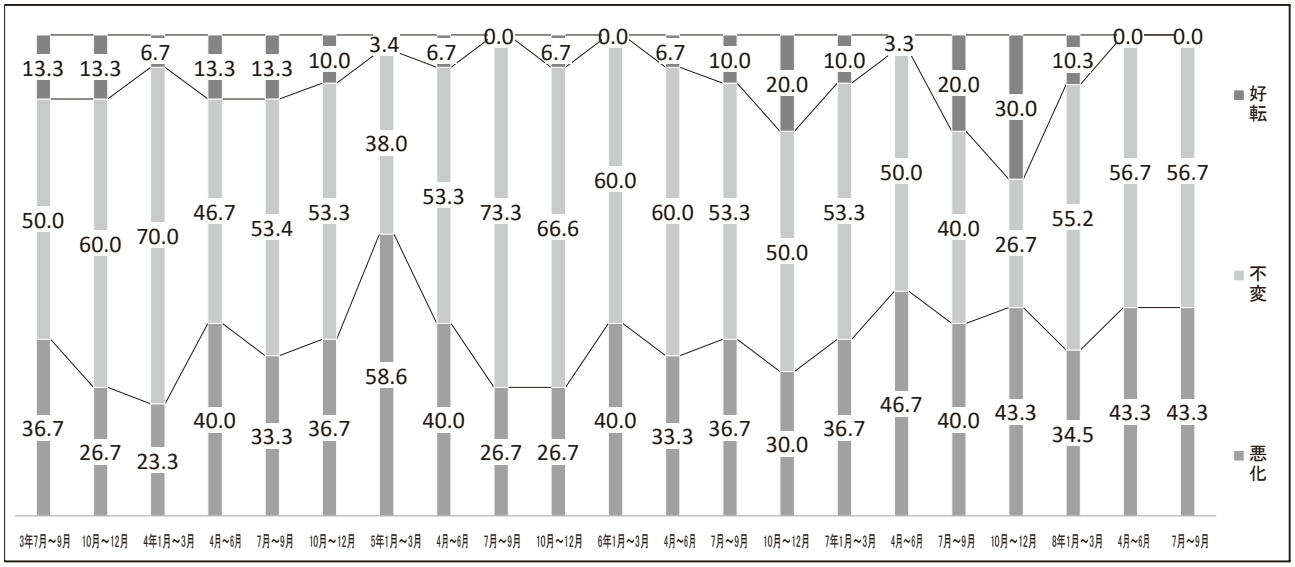


（２）主要３項目の状況

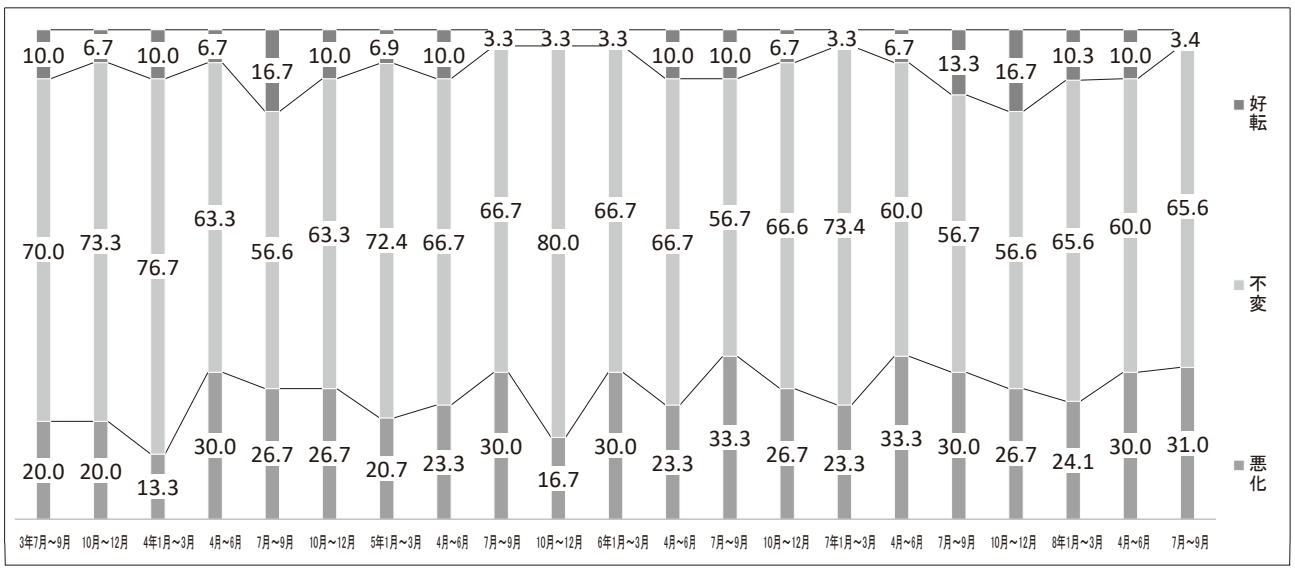
＜図３－２＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況



＜図３－３＞（岡山県）採算の状況

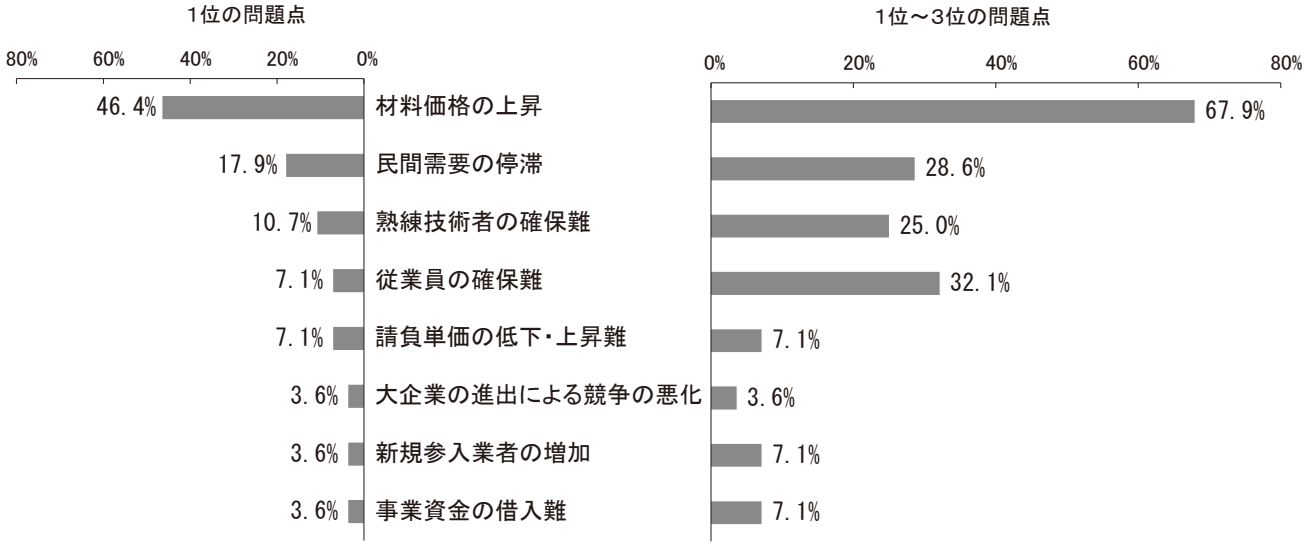


＜図３－４＞（岡山県）資金繰りの状況



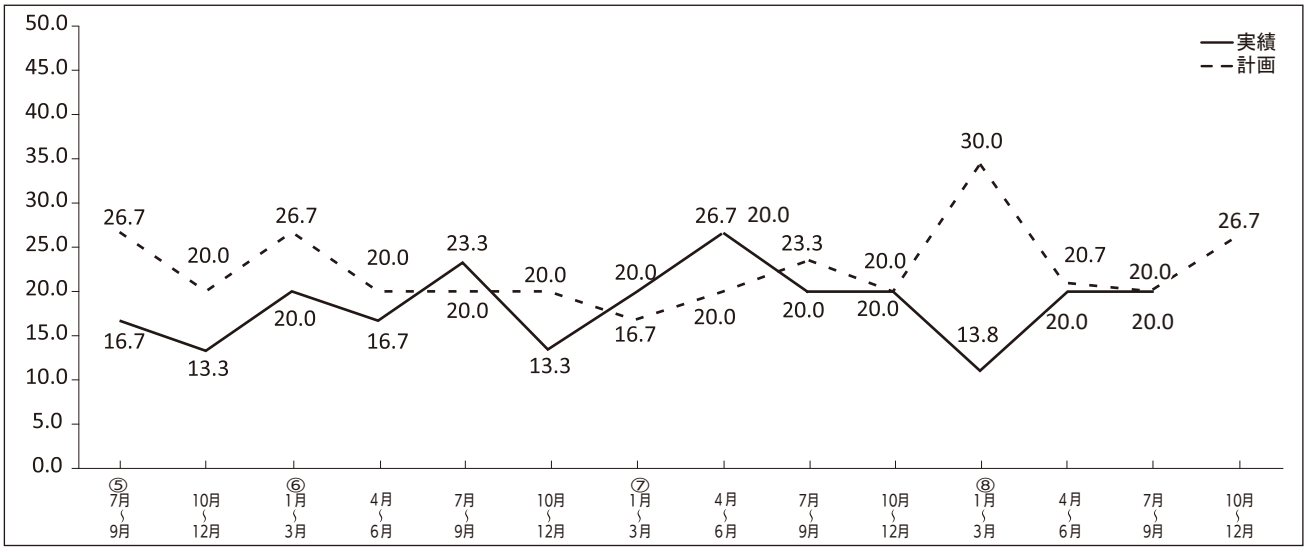
（３）経営上の問題点の状況

＜図３－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図３－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表３－１＞（岡山県）新規設備投資

（%、上段：実施、下段：計画）

		5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月	8年 7月 ～9月	8年 10月 ～12月
実施した		16.7	13.3	20.0	16.7	23.3	13.3	20.0	26.7	20.0	20.0	13.8	20.0	20.0	
計画している		26.7	20.0	26.7	20.0	20.0	20.0	16.7	20.0	23.3	20.0	30.0	20.7	20.0	26.7
	土地	60.0	50.0	16.7	40.0	14.3	25.0	16.7	12.5	16.7	16.7	25.0	0.0	33.3	
		25.0	16.7	12.5	33.3	33.3	0.0	20.0	16.7	14.3	33.3	11.1	16.7	16.7	12.5
	建物	20.0	25.0	33.3	40.0	14.3	50.0	16.7	25.0	16.7	16.7	25.0	0.0	16.7	
		25.0	0.0	25.0	50.0	16.7	16.7	40.0	16.7	42.9	16.7	11.1	16.7	33.3	37.5
	建設機械	0.0	50.0	0.0	40.0	28.6	50.0	50.0	37.5	16.7	16.7	25.0	16.7	50.0	
		37.5	50.0	37.5	33.3	16.7	33.3	40.0	33.3	28.6	16.7	33.3	33.3	0.0	25.0
	車両・運搬具	40.0	25.0	33.3	0.0	57.1	25.0	33.3	37.5	66.7	50.0	50.0	66.7	50.0	
		37.5	16.7	25.0	33.3	33.3	33.3	40.0	50.0	57.1	66.7	66.7	50.0	33.3	25.0
	付帯施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	25.0	16.7	16.7	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	12.5
	ＯＡ機器	0.0	25.0	33.3	40.0	28.6	50.0	16.7	50.0	50.0	66.7	50.0	33.3	16.7	
		12.5	16.7	12.5	33.3	33.3	33.3	40.0	50.0	0.0	50.0	33.3	66.7	83.3	37.5
	福利厚生施設	0.0	25.0	16.7	20.0	14.3	25.0	0.0	0.0	0.0	16.7	25.0	0.0	0.0	
		12.5	16.7	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	33.3	33.3	0.0	37.5
	その他	20.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	33.3	12.5	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	
		25.0	16.7	25.0	33.3	33.3	33.3	20.0	16.7	14.3	16.7	11.1	0.0	16.7	12.5
実施していない		83.3	86.7	80.0	83.3	76.7	86.7	80.0	73.3	80.0	80.0	86.2	80.0	80.0	
計画していない		73.3	80.0	73.3	80.0	80.0	80.0	83.3	80.0	76.7	80.0	70.0	79.3	80.0	73.3

（５）主要景況項目の概況

＜表３－２＞（岡山県）建設業（令和８年７月～９月）

項目名		ＤＩ値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不変	(c)低下・減少・悪化	(a)－(c)
受注額（新規契約工事）	今期	23.3	36.7	40.0	-16.7
	前期	16.7	40.0	43.3	-26.6
	今期－前期	6.6	-3.3	-3.3	9.9
完成工事額（請負工事）	今期	16.7	30.0	53.3	-36.6
	前期	13.3	43.4	43.3	-30.0
	今期－前期	3.4	-13.4	10.0	-6.6
	来期	20.0	43.3	36.7	-16.7
	来期－今期	3.3	13.3	-16.6	19.9
材料仕入単価	今期	76.7	23.3	0.0	76.7
	前期	93.3	6.7	0.0	93.3
	今期－前期	-16.6	16.6	0.0	-16.6
採算（経常利益）	今期	0.0	56.7	43.3	-43.3
	前期	0.0	56.7	43.3	-43.3
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
	来期	3.3	63.4	33.3	-30.0
	来期－今期	3.3	6.7	-10.0	13.3
引合い	今期	10.3	65.6	24.1	-13.8
	前期	14.3	53.6	32.1	-17.8
	今期－前期	-4.0	12.0	-8.0	4.0
契約残（未消化工事高）	今期	24.1	58.7	17.2	6.9
	前期	17.2	51.8	31.0	-13.8
	今期－前期	6.9	6.9	-13.8	20.7
従業員（含臨時・パート）	今期	7.4	70.4	22.2	-14.8
	前期	15.4	76.9	7.7	7.7
	今期－前期	-8.0	-6.5	14.5	-22.5
外部人材（請負・派遣）	今期	8.0	76.0	16.0	-8.0
	前期	4.2	70.8	25.0	-20.8
	今期－前期	3.8	5.2	-9.0	12.8
業況（自社）	今期	13.3	60.0	26.7	-13.4
	前期	3.3	56.7	40.0	-36.7
	今期－前期	10.0	3.3	-13.3	23.3
	来期	10.0	80.0	10.0	0.0
	来期－今期	-3.3	20.0	-16.7	13.4
資金繰り	今期	3.4	65.6	31.0	-27.6
	前期	10.0	60.0	30.0	-20.0
	今期－前期	-6.6	5.6	1.0	-7.6
	来期	3.4	82.8	13.8	-10.4
	来期－今期	0.0	17.2	-17.2	17.2

小売業の景況

１）主要項目の動き

「売上額」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－２５．４）→－３２．７（前期差７．３ポイント減）と減少した。来期のＤＩ（増加－減少）は、今期比１０．９ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－３０．９）→－３４．５（前期差３．６ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比０．０ポイントの増減なしを予想している。

「資金繰り」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－１３．０）→－１６．３（前期差３．３ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比１０．９ポイントの好転を予想している。

「商品仕入単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期７６．４）→５８．２（前期差１８．２ポイント減）と低下した。

「客単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期－１２．７）→－１２．７（前期差０．０ポイント）と増減なし。

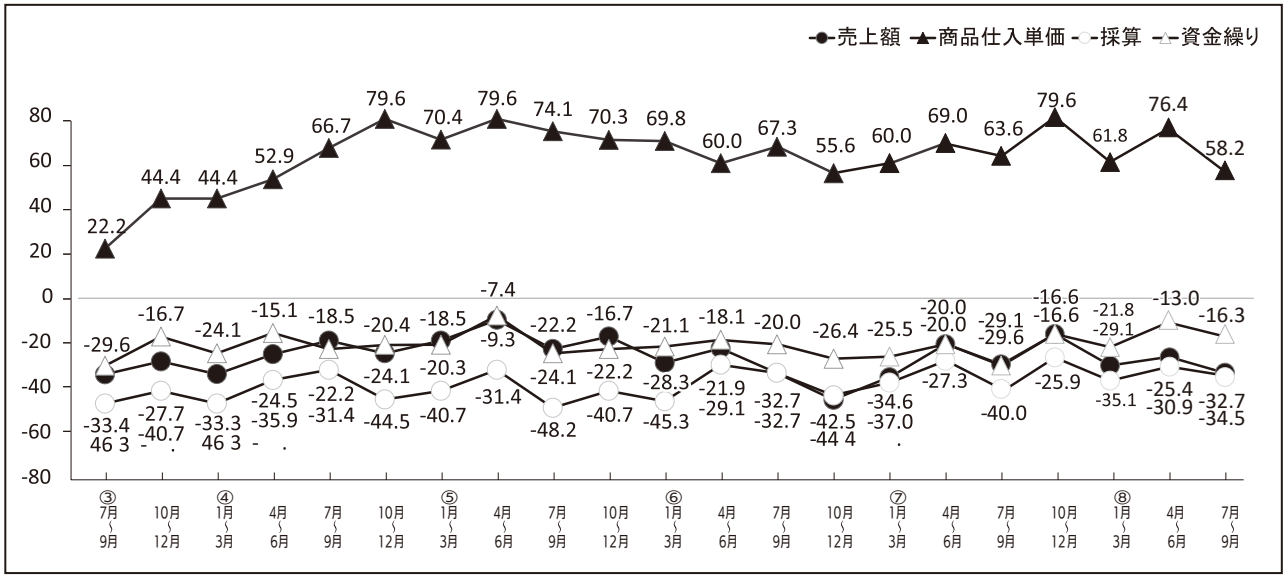
「客数」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－３４．６）→－３８．２（前期差３．６ポイント減）と減少した。

２）経営上の問題点

経営上の問題点の第１位は「仕入単価の上昇」（２９．２％）、第２位は「消費者ニーズの変化への対応」（２０．８％）、第３位は「需要の停滞」（１２．５％）である。

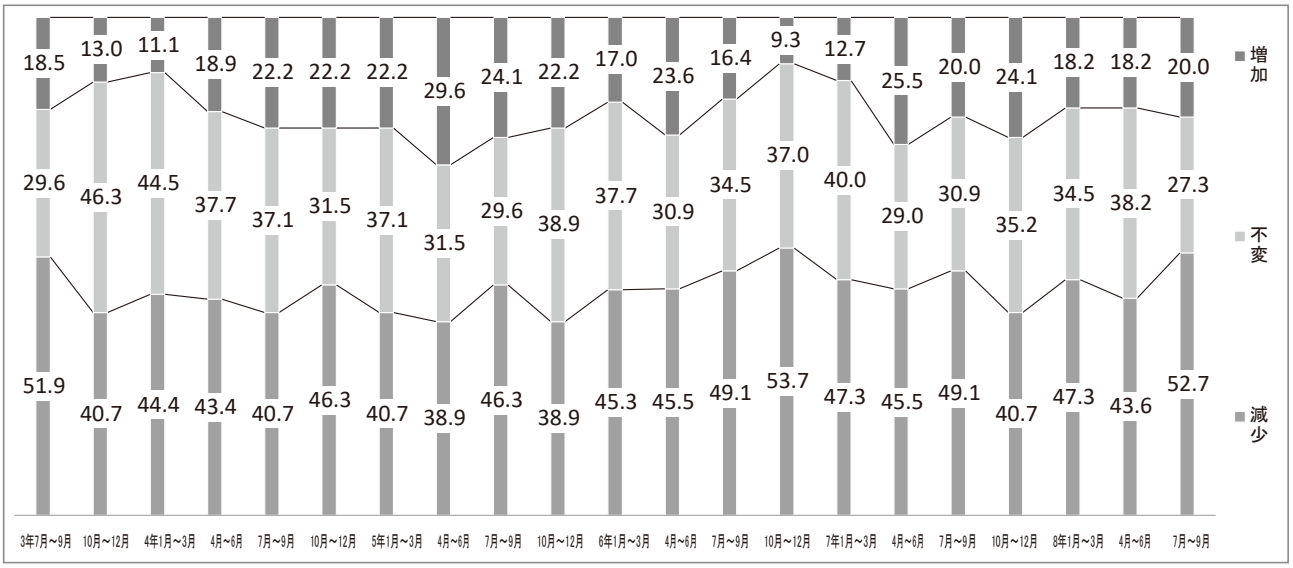
（１）主要項目の動き

＜図４－１＞（岡山県）主要景況項目の推移

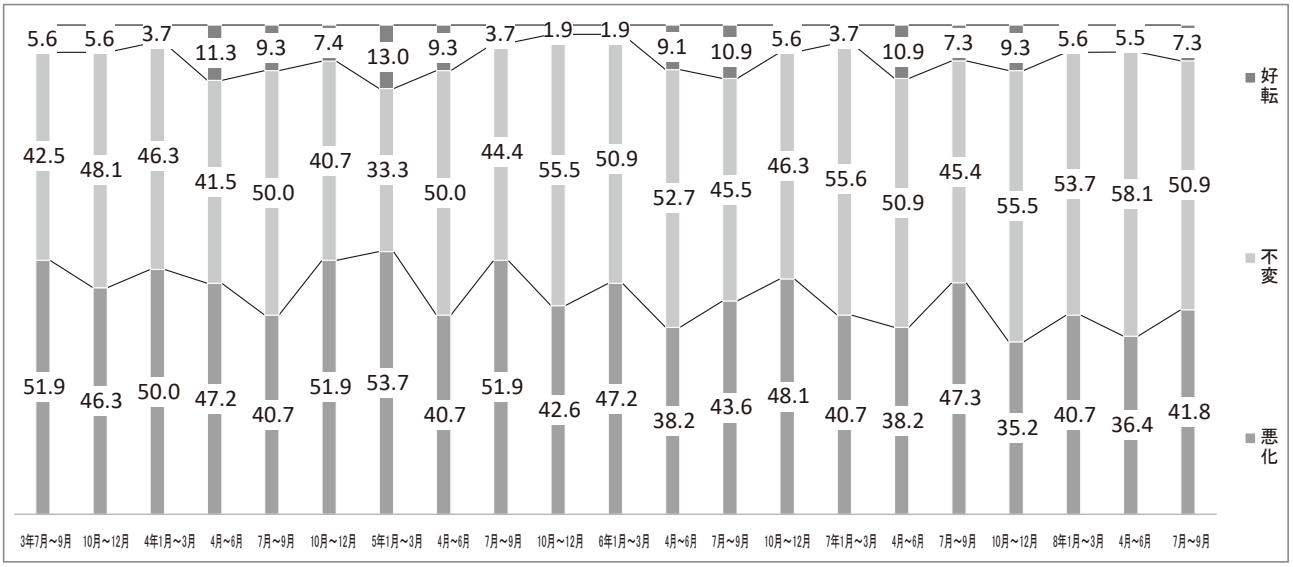


（２）主要３項目の状況

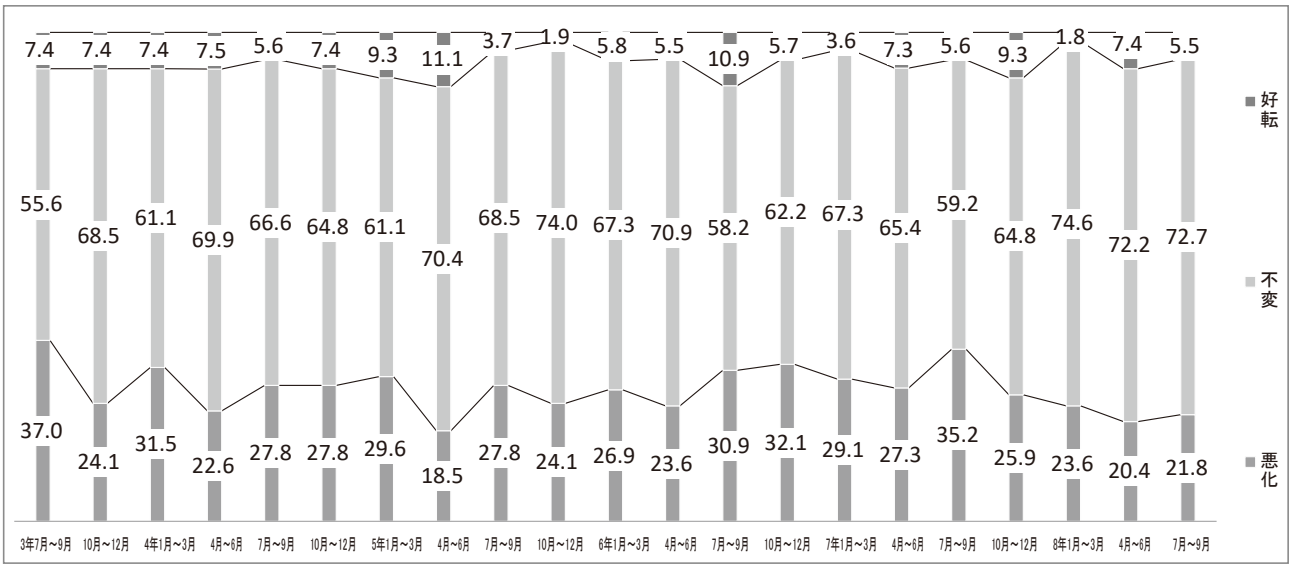
＜図４－２＞（岡山県）売上額の状況



＜図４－３＞（岡山県）採算の状況

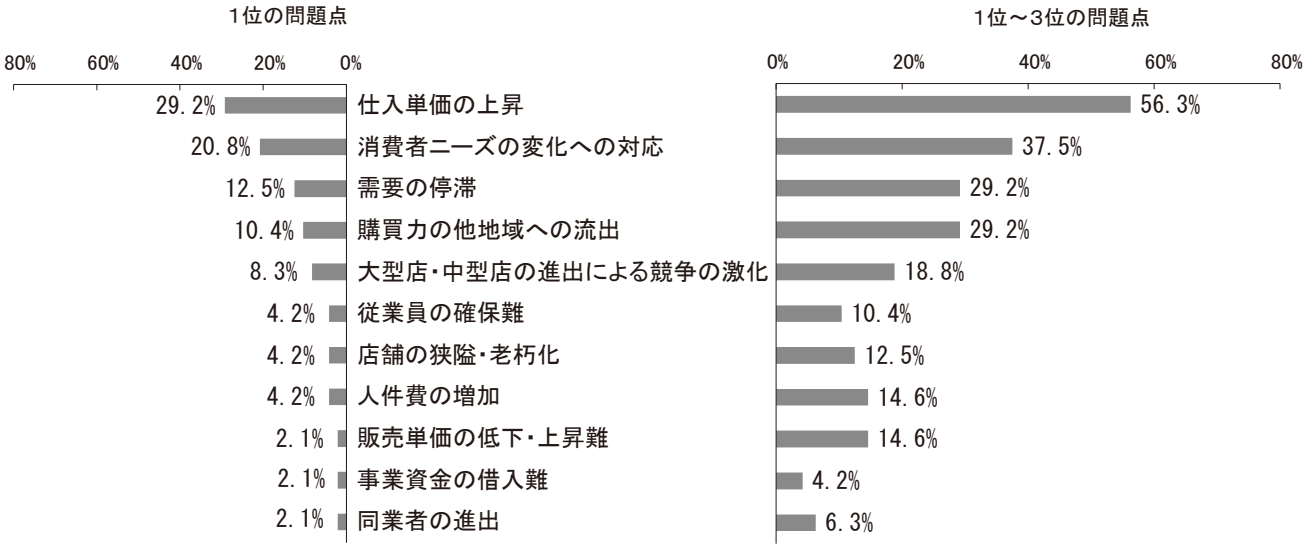


＜図４－４＞（岡山県）資金繰りの状況



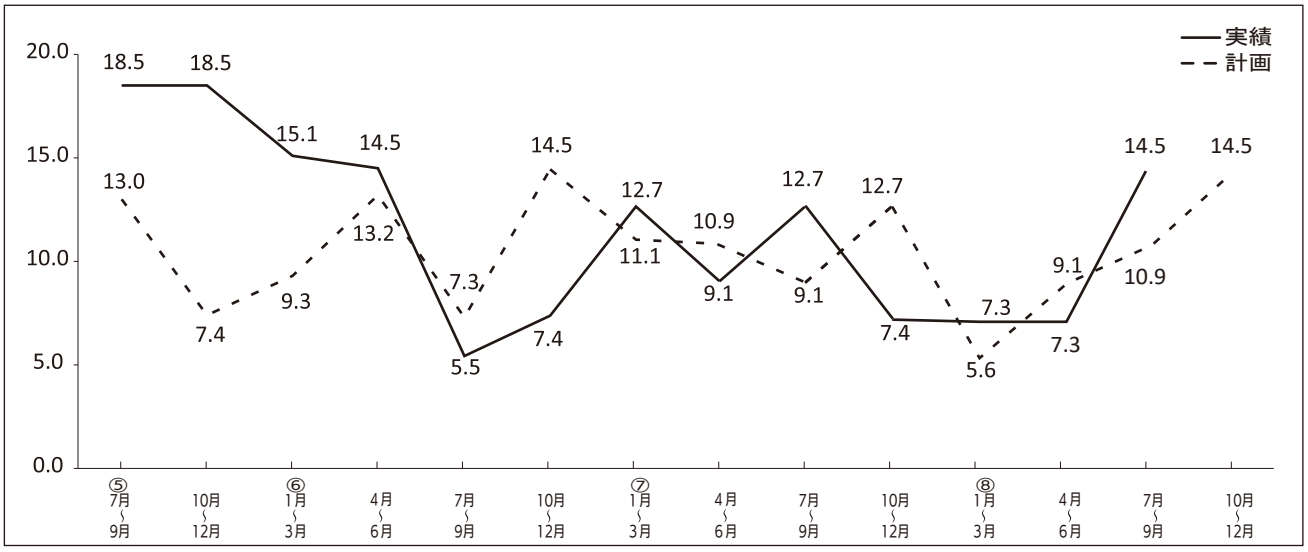
（３）経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

（%、上段：実施、下段：計画）

		5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月	8年 7月 ～9月	8年 10月 ～12月
実施した計画している		18.5	18.5	15.1	14.5	5.5	7.4	12.7	9.1	12.7	7.4	7.3	7.3	14.5	
		13.0	7.4	9.3	13.2	7.3	14.5	11.1	10.9	9.1	12.7	5.6	9.1	10.9	14.5
	土地	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	20.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	
		0.0	0.0	0.0	14.3	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	店舗	20.0	0.0	25.0	37.5	0.0	0.0	14.3	20.0	14.3	0.0	0.0	0.0	25.0	
		14.3	25.0	20.0	28.6	50.0	12.5	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	33.3	37.5
	販売設備	40.0	40.0	50.0	50.0	66.7	75.0	0.0	20.0	14.3	50.0	25.0	0.0	37.5	
		28.6	50.0	20.0	28.6	50.0	37.5	50.0	33.3	0.0	14.3	33.3	20.0	0.0	12.5
	車両・運搬具	20.0	30.0	0.0	25.0	33.3	0.0	14.3	40.0	57.1	25.0	25.0	50.0	25.0	
		28.6	25.0	40.0	14.3	25.0	12.5	16.7	50.0	0.0	14.3	33.3	20.0	0.0	37.5
	付帯施設	20.0	30.0	12.5	25.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	12.5	
		0.0	0.0	20.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	ＯＡ機器	20.0	20.0	0.0	25.0	0.0	25.0	28.6	0.0	14.3	25.0	0.0	25.0	25.0	
		0.0	0.0	20.0	14.3	25.0	25.0	16.7	16.7	40.0	57.1	66.7	20.0	16.7	25.0
	福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	20.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	12.5	
		28.6	25.0	0.0	14.3	0.0	12.5	0.0	0.0	20.0	28.6	0.0	0.0	16.7	0.0
実施していない計画していない		81.5	81.5	84.9	85.5	94.5	92.6	87.3	90.9	87.3	92.6	92.7	92.7	85.5	
		87.0	92.6	90.7	86.8	92.7	85.5	88.9	89.1	90.9	87.3	94.4	90.9	89.1	85.5

（５）主要景況項目の概況

＜表４－２＞（岡山県）小売業（令和８年７月～９月）

項目名		ＤＩ値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不変	(c)低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	20.0	27.3	52.7	-32.7
	前期	18.2	38.2	43.6	-25.4
	今期－前期	1.8	-10.9	9.1	-7.3
	来期	18.2	41.8	40.0	-21.8
	来期－今期	-1.8	14.5	-12.7	10.9
客単価	今期	20.0	47.3	32.7	-12.7
	前期	16.4	54.5	29.1	-12.7
	今期－前期	3.6	-7.2	3.6	0.0
客数	今期	12.7	36.4	50.9	-38.2
	前期	12.7	40.0	47.3	-34.6
	今期－前期	0.0	-3.6	3.6	-3.6
商品仕入単価	今期	67.3	23.6	9.1	58.2
	前期	78.2	20.0	1.8	76.4
	今期－前期	-10.9	3.6	7.3	-18.2
商品仕入額	今期	47.3	32.7	20.0	27.3
	前期	47.3	36.3	16.4	30.9
	今期－前期	0.0	-3.6	3.6	-3.6
商品在庫数量	今期	7.5	71.7	20.8	-13.3
	前期	11.5	67.3	21.2	-9.7
	今期－前期	-4.0	4.4	-0.4	-3.6
採算（経常利益）	今期	7.3	50.9	41.8	-34.5
	前期	5.5	58.1	36.4	-30.9
	今期－前期	1.8	-7.2	5.4	-3.6
	来期	7.3	50.9	41.8	-34.5
	来期－今期	0.0	0.0	0.0	0.0
従業員（含臨時・パート）	今期	0.0	83.3	16.7	-16.7
	前期	0.0	84.1	15.9	-15.9
	今期－前期	0.0	-0.8	0.8	-0.8
外部人材（請負・派遣）	今期	0.0	85.0	15.0	-15.0
	前期	0.0	86.4	13.6	-13.6
	今期－前期	0.0	-1.4	1.4	-1.4
業況（自社）	今期	7.4	51.9	40.7	-33.3
	前期	7.3	54.5	38.2	-30.9
	今期－前期	0.1	-2.6	2.5	-2.4
	来期	7.4	57.4	35.2	-27.8
	来期－今期	0.0	5.5	-5.5	5.5
資金繰り	今期	5.5	72.7	21.8	-16.3
	前期	7.4	72.2	20.4	-13.0
	今期－前期	-1.9	0.5	1.4	-3.3
	来期	5.5	83.6	10.9	-5.4
	来期－今期	0.0	10.9	-10.9	10.9

サービス業の景況

１）主要項目の動き

「売上（収入）額」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－１６．６）→－１３．０（前期差３．６ポイント増）と増加した。来期のＤＩ（増加－減少）は、今期比▲２．１ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－２４．５）→－２５．９（前期差１．４ポイント減）と悪化した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比▲１．８ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」ＤＩ（好転－悪化）は、（前期－１７．０）→－１２．９（前期差４．１ポイント増）と好転した。来期のＤＩ（好転－悪化）は、今期比▲２．２ポイントの悪化を予想している。

「仕入単価（材料等）」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期６０．４）→５８．５（前期差１．９ポイント減）と低下した。

「客単価」ＤＩ（上昇－低下）は、（前期３．７）→７．４（前期差３．７ポイント増）と上昇した。

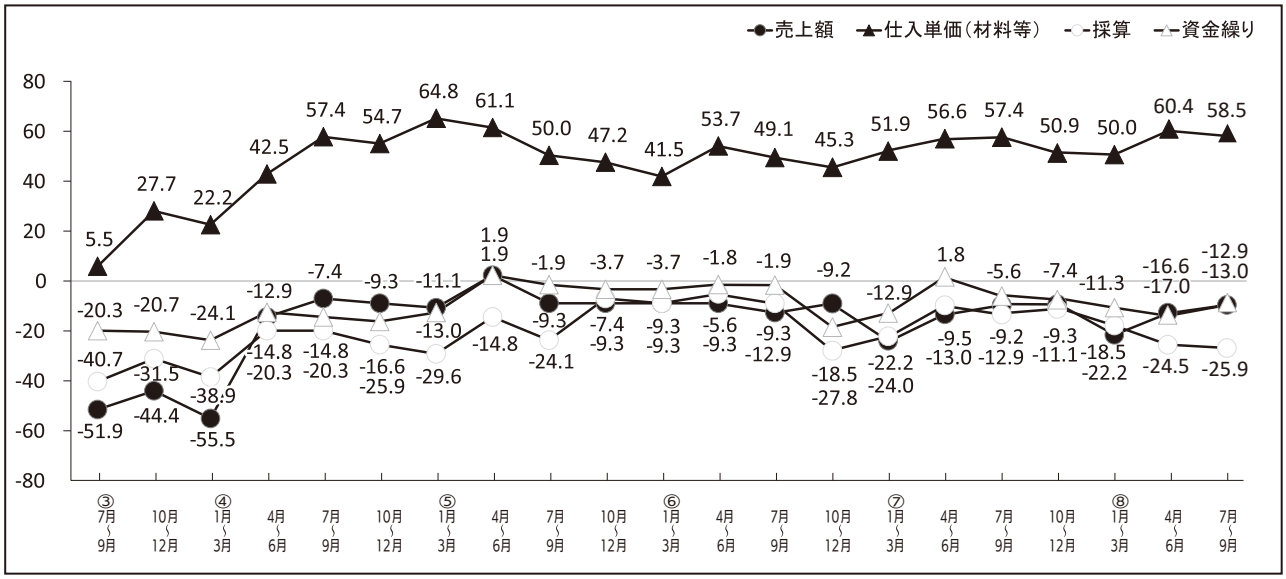
「利用客数」ＤＩ（増加－減少）は、（前期－２２．６）→－９．４（前期差１３．２ポイント増）と増加した。

２）経営上の問題点

経営上の問題点の第１位は「材料等仕入単価の上昇」（２１．６％）、第２位は「利用者ニーズの変化」（１３．５％）、第３位は「熟練従業員の確保難」、「需要の停滞」、「大企業の進出による競争の激化」（１０．８％）である。

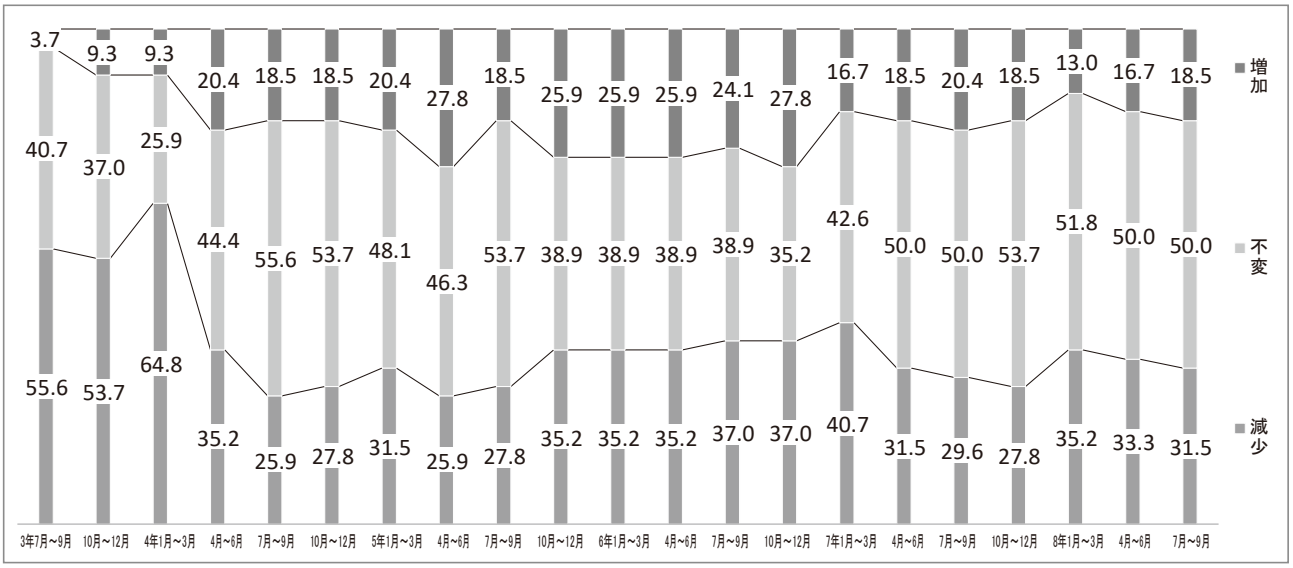
（１）主要項目の動き

＜図５－１＞（岡山県）主要景況項目の推移

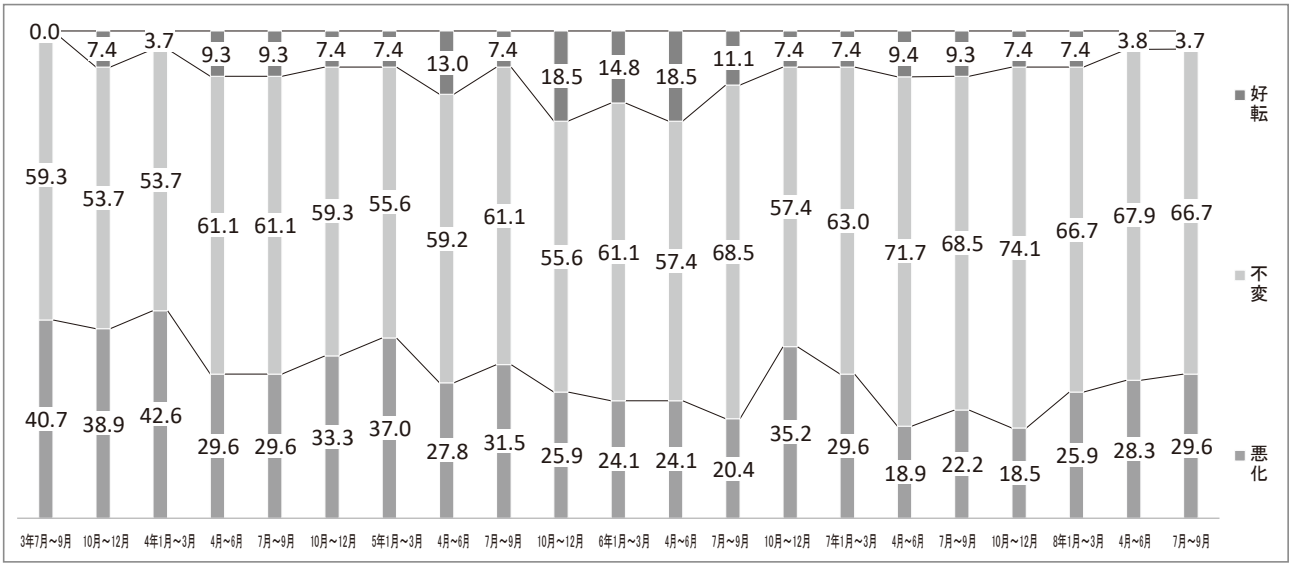


（２）　主要３項目の状況

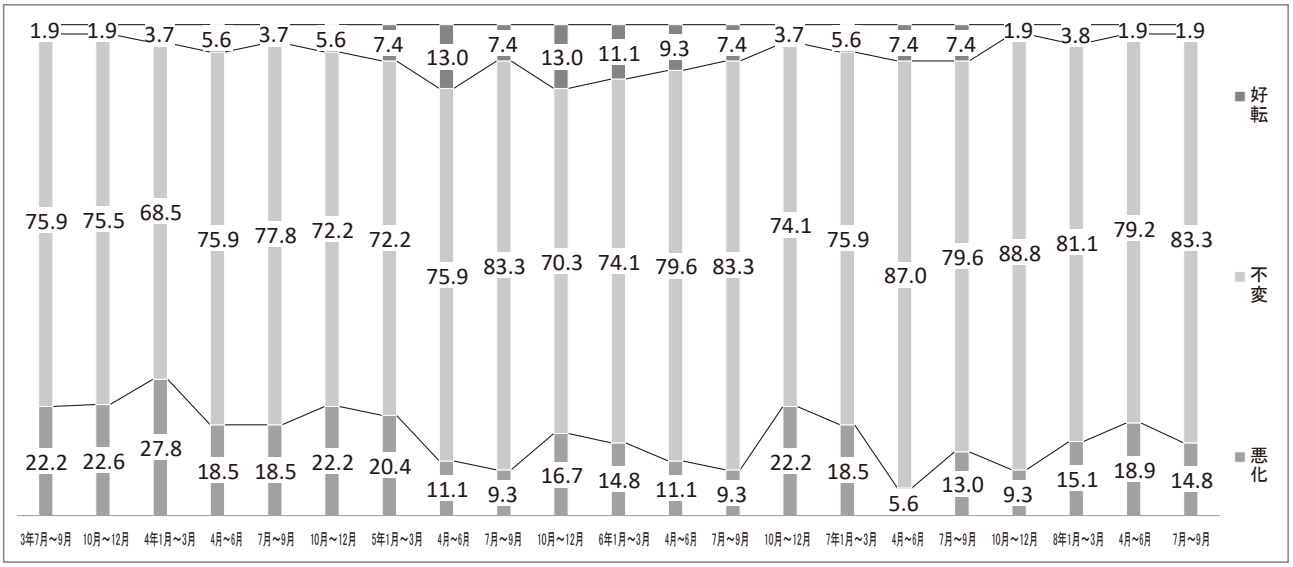
＜図５－２＞（岡山県）売上（収入）額の状況



＜図５－３＞（岡山県）採算の状況

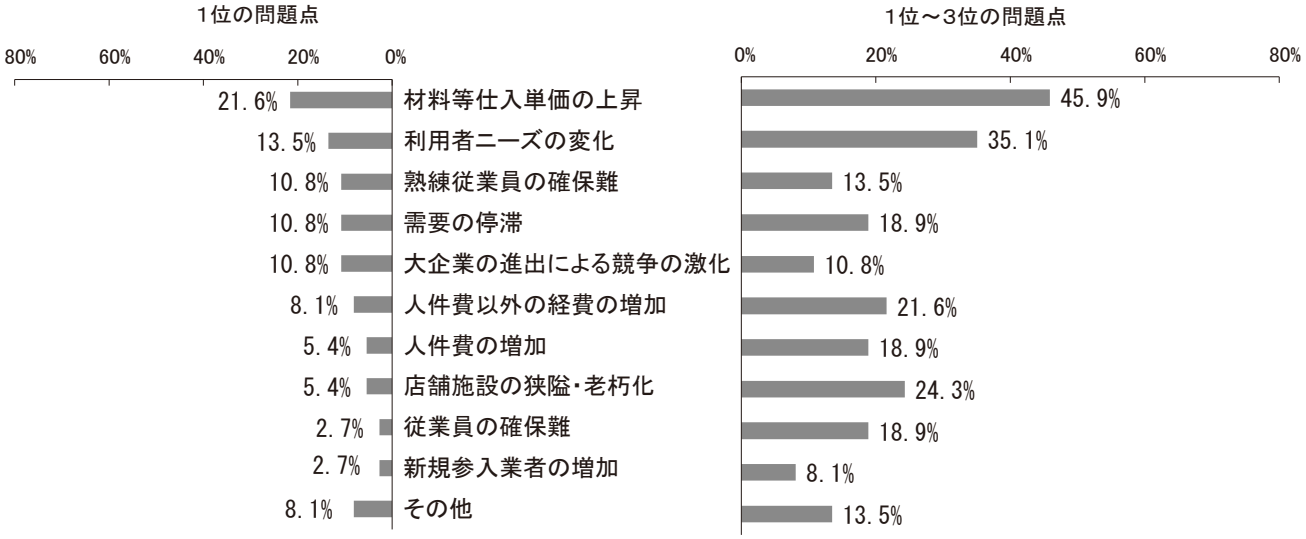


＜図５－４＞（岡山県）資金繰りの状況



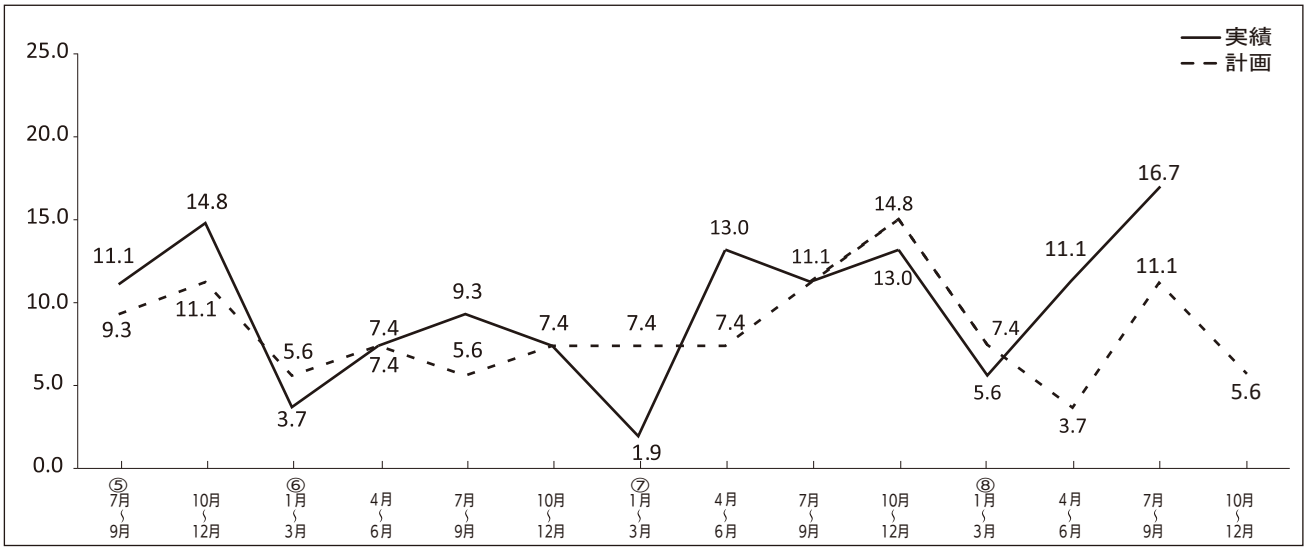
（３）経営上の問題点の状況

＜図５－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図５－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表５－１＞（岡山県）新規設備投資

（%、上段：実施、下段：計画）

		5年 7月 ～9月	5年 10月 ～12月	6年 1月 ～3月	6年 4月 ～6月	6年 7月 ～9月	6年 10月 ～12月	7年 1月 ～3月	7年 4月 ～6月	7年 7月 ～9月	7年 10月 ～12月	8年 1月 ～3月	8年 4月 ～6月	8年 7月 ～9月	8年 10月 ～12月
実施した計画している		11.1	14.8	3.7	7.4	9.3	7.4	1.9	13.0	11.1	13.0	5.6	11.1	16.7	
		9.3	11.1	5.6	7.4	5.6	7.4	7.4	7.4	11.1	14.8	7.4	3.7	11.1	5.6
	土地	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建物	16.7	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	16.7	11.1	
		40.0	33.3	33.3	50.0	33.3	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス	33.3	25.0	50.0	25.0	20.0	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	66.7	16.7	55.6	
		0.0	33.3	33.3	50.0	33.3	25.0	0.0	75.0	50.0	87.5	75.0	100.0	66.7	33.3
	車両・運搬具	16.7	12.5	0.0	50.0	20.0	25.0	100.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	
		0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	25.0	0.0	16.7	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	付帯施設	33.3	12.5	50.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	16.7	14.3	0.0	50.0	22.2	
		40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	ＯＡ機器	16.7	25.0	0.0	25.0	20.0	50.0	0.0	57.1	50.0	28.6	66.7	16.7	11.1	
		20.0	16.7	33.3	0.0	0.0	50.0	50.0	25.0	0.0	12.5	50.0	100.0	33.3	66.7
	福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	33.3	14.3	0.0	0.0	11.1	
		40.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
実施していない計画していない		88.9	85.2	96.3	92.6	90.7	92.6	98.1	87.0	88.9	87.0	94.4	88.9	83.3	
		90.7	88.9	94.4	92.6	94.4	92.6	92.6	92.6	88.9	85.2	92.6	96.3	88.9	94.4

（５）主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和８年７月～９月）

項　　目　　名		ＤＩ値の変化			
		(a)上昇・増加・好転	(b)不変	(c)低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	18.5	50.0	31.5	-13.0
	前期	16.7	50.0	33.3	-16.6
	今期－前期	1.8	0.0	-1.8	3.6
	来期	11.3	62.3	26.4	-15.1
	来期－今期	-7.2	12.3	-5.1	-2.1
客単価	今期	16.7	74.0	9.3	7.4
	前期	16.7	70.3	13.0	3.7
	今期－前期	0.0	3.7	-3.7	3.7
利用客数	今期	18.9	52.8	28.3	-9.4
	前期	13.2	51.0	35.8	-22.6
	今期－前期	5.7	1.8	-7.5	13.2
仕入単価（材料等）	今期	58.5	41.5	0.0	58.5
	前期	60.4	39.6	0.0	60.4
	今期－前期	-1.9	1.9	0.0	-1.9
採算（経常利益）	今期	3.7	66.7	29.6	-25.9
	前期	3.8	67.9	28.3	-24.5
	今期－前期	-0.1	-1.2	1.3	-1.4
	来期	1.9	68.5	29.6	-27.7
	来期－今期	-1.8	1.8	0.0	-1.8
従業員（含臨時・パート）	今期	4.9	78.0	17.1	-12.2
	前期	5.4	78.4	16.2	-10.8
	今期－前期	-0.5	-0.4	0.9	-1.4
外部人材（請負・派遣）	今期	0.0	96.3	3.7	-3.7
	前期	4.3	87.0	8.7	-4.4
	今期－前期	-4.3	9.3	-5.0	0.7
業況（自社）	今期	7.4	75.9	16.7	-9.3
	前期	7.4	64.8	27.8	-20.4
	今期－前期	0.0	11.1	-11.1	11.1
	来期	5.7	77.3	17.0	-11.3
	来期－今期	-1.7	1.4	0.3	-2.0
資金繰り	今期	1.9	83.3	14.8	-12.9
	前期	1.9	79.2	18.9	-17.0
	今期－前期	0.0	4.1	-4.1	4.1
	来期	1.9	81.1	17.0	-15.1
	来期－今期	0.0	-2.2	2.2	-2.2